

## はじめに

幼児・児童期の成長期において、花と緑に親しみ・育てる機会を提供することは、やさしさや美しさを感じる情操面の向上等が期待され、また、地域活動の観点から花きにより地域のつながりを深めることも期待されています。

このため、花きの多様な機能に着目し、花きを教育、地域活動等に取り入れる取組を新たに「花育」として位置づけ、その推進を図ることが有効です。

本事例集は、花き関係団体や各地方農政局等を通じて全国事例の調査を実施し、各地から120を超える事例の報告がありました。調査によれば、「花育」の取組は、幼稚園・保育園児から大人までを対象に、多様な取組主体により、活動の範囲も市町村、都道府県、複数の県にまたがる等、幅広く行われていることが分かります。その中から、事例の一例を掲載しました。これから、地域で「花育」を始めようと考えているがどのように進めていいのかわからない、あるいは、既に取り組んでいるけれど、今後の展開をどうしようかと考えてる方々の参考になれば幸いです。

今後、「花育」が全国各地でますます活発に取り組まれることによって、多くの方々の生活の一部として花きが入り入れられることにより、生活に潤いと安らぎを与えることによって、国民生活の向上に大きく貢献すること、ひいては花きの需要拡大にもつながることを期待しております。

平成19年9月

農林水産省生産局園芸課花き産業振興室